毎月二五日
憲法を生かす会・灘 発行

憲法を生かす会・灘 ニュース

228号
2023年2月25日

神戸市灘区天城通
3-5-19
TEL.078-801-8448
FAX.078-801-8899
nsp-nada@vega.ocn.ne.jp

2月25日現在
《呼びかけ人》38人
《会員》66人・5団体
《賛助会員》65人
個人会員の会費は年三千円
賛助会員の会費は年千円以上
◎呼びかけ人と会員は募集中

郵便振替口座：
00900-4-204718
憲法を生かす会・灘

変えよう政治！統一地方選挙で

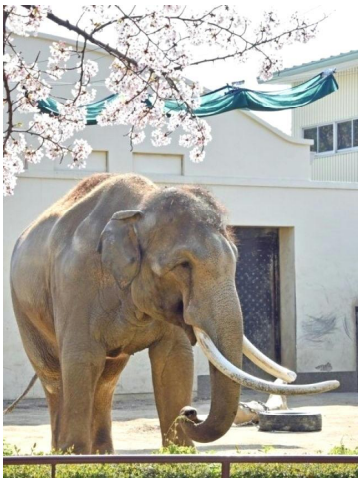
大軍拡も王子公園切り売りもSTOPやで！

間もなく3月。統一地方選挙は県議・政令市議が3月31日から始まり4月9日投票、一般の市議が4月16日告示、23日投票の日程で始まります。

4年ごとの選挙ですが、無茶苦茶な物価高や大軍拡・大増税、原発回帰など、国政レベルの問題とはいえ、地方選挙でも見過ごせない争点になります。さらに、医療・福祉では大幅な負担増、神戸では王子公園問題など争点・テーマが山積みです。

最初は郡部・僻地の議会に始まって、都市部でも人口減の地域の地方議員の定数減が、いまや議員そのものの不要論まで出てくるご時世です。「町長の方針に賛成するのが議員だ」「議会が足を引っ張るのはどうか」（神戸新聞「わたしたちの政治・第2部 新人議員が見た議会）と記事もあります。

地域から、足下から政治を変えていく、民主主義を守るため、みんなで声を上げていこう。



今年はどうなる？王子動物園の桜

大軍拡・大増税反対のデモ行進
（2月23日・市民デモHYOGO）

1めん　地方選挙で変えよう政治／兵庫憲法集会（プレ集会）
2めん　ウクライナ侵攻１年／先輩・仲間の団体から
3めん　郵便「タスキ裁判」の支援を／ボクの昭和（連載）／いのち
4めん　憲法を守る2023地方選挙候補者／川柳／編集後記

「5・3兵庫憲法集会」プレ集会

3月7日（火）　午後6時30分　　資料代500円

長田区文化センター大会議室　（JR新長田駅南側）

「敵基地攻撃と日米一体化　防衛費増額は国民負担に」

＜講師＞　半田（はんだ）　滋（しげる）　さん（防衛ジャーナリスト）

主催：戦争させない、9条壊すな！総がかり行動
兵庫県実行委員会

＜プロフィール＞
1955年生まれ／中日新聞入社し東京新聞論説兼編集委員／獨協大学非常勤講師
法政大学兼任講師など
著書：『変貌する日本の安全保障』『日本は戦争するのか～集団的自衛権と自衛隊』etc

あなたはどう思いますか？ウクライナ侵攻で１年が過ぎ

ウクライナが日本に望むのは　軍事じゃない（被爆国・平和憲法の日本の支援）

多くの若者の命削って、まるで欧米の兵器実験場?ウクライナ

できへん！」と、腹の底から怒りの声を上げ、自治体選挙で政治を変えていきましょう。

ウクライナ侵攻で起きたこと

ロシアのウクライナ侵攻から1年が過ぎました。この侵攻をきっかけに、私たちの生活では、❶猛烈な物価高に拍車　❷大軍拡・大増税　❸原発回帰など　どれ一つも容認できないことが、相次いで起こっています。

すでに「異次元の」物価上昇

上がるは物価、上がらぬは賃金。春闘で労組の中には郵便料金値上げを春闘要求に加える組合まで。かつての春闘ではなかった、いわば官製春闘に「アグラ」ともいえる様子すら見えます。

今後4月には、すさまじい物価上げが予想されます。どんない倹約しても、節約しても限度があります。「こんな物価高では、本当に生活

軍拡ネタかウクライナ侵攻

「ウクライナが弱小兵力だからロシアが侵攻した」だから日本も、GDP2%めざす大軍拡をと、政府は説明しています。

そして、5月のG7広島サミット開催にあわせるように、「はだしのゲン」が今や子どもたち・国民の前から姿を消そうとしています。

広島、長崎と被爆した日本の取るべき態度は、絶対に核兵器を容認しないこと、ウクライナに兵器や自衛隊を送らない態度を堅持すべきです。広島出身の総理よ、耳を澄まして被爆者の声を聞け！

忘れない！フクシマの事故

運転期限問題で原発推進派から「せかされて」採決したと吐露した規制委員。事故が発生するまで、延々と原発は運転されることになります。

福島の教訓を忘れた話は、原発汚染水の問題でもそうです。4月には、国民や漁業者の反対を無視して、汚染水の海洋放出の強行が予定されています。

ウクライナ侵攻で原子力発電所が標的になったのは、最近の出来事です。片方で大軍拡、もう片方で原発回帰をやる日本は願い下げです。

▲経団連会館の前で非正規春闘を訴える労働者（神戸新聞）

第52回神戸空襲犠牲者合同慰霊祭

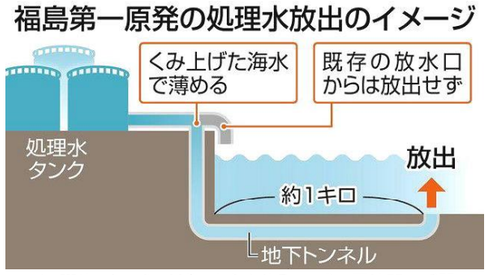
と　き　3月17日（金）午後1時30分～

ところ　薬仙寺（兵庫区今出在家1-1-14）

・空襲体験者のお話

・戦災スケッチ展示

主催　神戸空襲を記録する会
連絡先:080-1419-8208



▲「薄めて沖で流せばわからんやろ」方式　図は東京新聞

はね返せ 非正規への不当な扱い

郵便「タスキ裁判」で問われている

郵便配達労働者　規社員に不当な評の交通安全用「蛍灯　価（賃下げ）を強行。タスキ」。実はこのタ　2人以外にも9人のスキ、バイクのハンドル　社員がタスキなしでやミラーに引っかか　仕事をしているのにる危険な代物。　もかかわらずです。なのに、2017年　2人は20年2月に灘郵便局長は、神戸地裁に提訴。と「仕事中はタスキを　ころが地裁は、昨年着用。しない者は人　9月に会社の言うま事評価を下げる」　まを認める不当判と、現場の声や郵政　決を出しました。ユニオンの指摘を無　原告2人は大阪高視し着用を強制。　裁に控訴、その口頭そして、タスキをし　弁論が1月26日になかった2人の非正　ありました。

▲1月26日、大阪高裁・控訴審の口頭弁論後には報告集会が開かれた。そこでは「タスキ裁判を応援する会」を結成し、応援の輪を大きく広げようと確認された。

▲イラストは灘郵便局OBのSさん

■入学式の時、教頭のYがこんなことを言いました。

「君たちは、中学校では80点、90点は普通に取っていたでしょうが、高校では50点以上がなかなか取れなくなりますよ。ふふっ」

そんなことあるかいと反発を覚えたのでしたが、そんなことありまくりの三年間なのでした。

■英、数、国の三教科でする実力テストというのが時々ありまして、合計150点を超えるのがホントに大変だった。それになんだよ「ふふっ」って。「ふふ」でも、「ふ」でもいいんだけれど、最後にニヤッとしたなという記憶がある。なんだか好きになれないなあと思ったのでしたが、これが英文法の担当でね。英文法が苦手だったのは彼のせいかも。

■一年時の担当は現代文のI先生。すらっとした長身で、青山高校の中ではあか抜けていたように思う。最初のホームルームの時間に、自己紹介を兼ねて、駅で切符を買う段になってズボンの後ろポケットに入れていた財布がないことに気付いたという話をした。それで後ろに並んでいたおばさんに「ボクの財布を知りませんか」と声を掛けたと言うんですね。だから何なんだ、何が言いたかったのかはまったく覚えていないのだけれど、その話しぶりが面白かったので、そこだけ記憶に残ってるんですな。

■現代文の時間にI先生が、サルトルと実存主義について話したことがありました。サルトルの名前も実存主義という言葉も初耳でした。でも、いきなりいつもの授業とまったく違う話を聞いたことが新鮮だったので、頭に残った言葉などをノートに書き留めたりもしたけれど、理解不能。なんのこっちゃでありました。

■そんなことがあって間なしに、たまたま地下鉄で小学校の同級生で戸山高校へ行ったK君と会った。優秀な彼なら知ってるかなと思って聞いてみたんですね。「うん、知ってるけど・・・鳴海にはわかんないだろうな」と言われてしまった。

ジャン=ポール・サルトル

（なるみ やすし　ろっこう医療生協・元理事長）

いのち 228

▼こんな目に遭う子どもたちを作らないのが、大人の責任。
トルコ・シリア地震で埋まり救出された

▼戦争で地震で苦しむ子ども。
母を亡くしウクライナ集合住宅の庭に埋めた

・・・・・・・・・ なかまの団体、先輩団体からの通信•会報 ・・・・・・・・・

許すな！憲法改悪・市民連絡会

●私と憲法（261号）
・安保政策の“異次元の”大転換と岸田政権
・市民憲法講座:作られた「台湾有事」の構造

神戸学生青年センター

●農塾　農を志す人、農に思いを寄せる人のための
第27回　参加費無料
・3月4日（土）午後3時30分～4時30分
・大竹　奈緒子さん（しおやおーがにっく市）
※会場：ウエスト100（本館）1階

●Matuda Taeko World（まつだたえこの世界）
・4月8日（土）午前10時～午後9時
午後2時から光円寺（神埼郡）住職のお話
2時30分から4時頃:思い出を語る会
・4月9日（日）午前10時30分～午後6時
大画面紙芝居数本(約20分)
・会場：ウエスト100（本館）　参加費無料
主催:まつだたえこ展実行委員会 後援:神戸学生青年センター

脱原発はりまアクション

福島原発事故から12年ー終わらないフクシマ
・3月4日（土）13:00開場 13:30～16:00
・県加古川総合庁舎1F「たばす」参加費500円
○井戸謙一弁護士などからお話し

大軍拡に大増税　いのち・生活は、自己責任　こんな政治は、地方から変える！

県議と神戸市議が３月31日（金）告示・４月９日（日）投票、一般の市議が４月16日（火）告示・４月23日（日）投票の日程で行われる統一自治体選挙。ぜひ変えよう、こんな政治を！（「新社会ひょうご」を参考にしました）

神戸市議選･灘区（定数6）

小林 るみ子（現･71歳）
新社会党

1951年大分市生まれ。大分大学教育学部卒、神戸市内の小学校教員。神戸市議5期。「安心と笑顔の社会保障ネット」事務局長

神戸市議･須磨区（定数7）

さかい 大起（だいき）（新･33
推薦(無所属)

1989年神戸市生まれ。須磨学園高校、大阪教育大学卒業。働きながら行政書士と社会保険労務士の資格を取得。民間企業で人事制度など業務。

芦屋市議選（定数21）

山口 みさえ（現･60歳）
新社会党

1963年芦屋市生まれ。市立芦屋高校卒。1989年芦屋留守家庭会指導員労組を結成。芦屋市議5期。解放同盟芦屋副支部長。

数26）

大島 淡紅子（ときこ）（現･67歳）
推薦(社民党)

1955年東京都葛飾区生まれ。関西学院大社会学部卒。社民党公認。市議６期。副議長、決算委員長ールスカウト役員など。

奇市（定数7）

丸尾 まき（現･58
支持(無所属)

1964年尼崎市生まれ。大

神戸市議･中央区（定数6）

あわはら 富夫（現･69歳）
新社会党

1953年石川県羽咋郡生まれ。神戸大学工学部入学。神戸市議9期。つなぐ議員団幹事長、新社会党県本部委員長。ろっこう医療生協役員。

神戸市議･須磨区（定数9）

高橋 ひでのり（現･65歳）
推薦(無所属)

1984年、京都大学経済学部卒。神戸市職員として生活保障や国民年金など従事。平和脱原発･反差別の市民運動に参加。ゴスペル歴14年。神戸市議1期。

芦屋市議選（定数21）

要 コウタ（かなめ）（新･47歳）
新社会党

1975年生まれ。報徳学園高校卒。関西保育福祉専門学校を経て西宮すなご医療福祉センターで23年間働く。「真摯に丁寧に」がモットー

明石市議選（定数30）

よしだ 秀夫（現･64歳）
推薦(無所属)

1959年明石市魚住生まれ。神戸村野工業高校卒。神戸製鋼所を経て明石市役所に勤務。市職労副委員長など。市議１期。趣味は三線演奏。

伊丹市議選（定数28）

おおつる 求（もとむ）（現･51歳）
推薦(社民党)

1971年福岡県大牟田市生まれ。近畿大学卒。中川ともこ（前宝塚市長）代議士秘

俳句・川柳　募集中

子ども予算は倍だ　軍事費半減で

岸田首相は「子ども関連予算」を倍増と言ったのに、翌日にはなかったことに。軍事費は国会審議を飛ばして倍増したのに。何もかも逆だ。破壊・浪費予算より成長予算が先だろう。

「おはよう川柳」（2・20）

編集後記　へんしゅうこうき　編集後悔記

▼１月号は間違いテンコ盛り。１ページ本文中の「ＮＴＰ不参加のまま」は「ＴＰＮＷ不参加のまま」が正しく、同ページ下の「ストップ大軍拡！市民集会＆デモ inHYOGO」の開催日は２月23日。その他多数ご指摘ありがとう。▼切手再カンパの「匿名」さんへ感謝。その他のみなさんへも▼倒壊したトルコの建物。28年前の神戸を思う。ご自愛を。